

令和5年度 学校評価アンケート集計結果

聴覚支援学校平校

○回答数:教職員11名(回答率100%)

A(+2.0):そう思う

B(+1.0):どちらかといえばそう思う

C(-1.0):どちらかといえばそうは思わない

D(-2.0):そう思わない

※評価点はAを+2.0、Bを+1.0、Cを-1.0、Dを-2.0として加算し、回答数で割った平均値です。

		項 目	評 価				
I-1 自立と社会参加に向けた指導の充実	1	人とかかわり合うためのコミュニケーション能力や社会性を育成するため、学級や学部の枠を超えた合同学習や行事等の指導を充実させます。	A	B	C	D	評価点
	教	学級や学部の枠を超えた合同学習や行事等の指導を充実させることができた。	6	5			1.5
	2	自立し、社会参加する力を育むために、幼児児童一人一人の聴覚障がいの状態や特性、発達の段階に応じて、自立活動の指導を充実させます。	A	B	C	D	評価点
	教	幼児児童一人一人に合わせて、自立活動の指導を充実させることができた。	6	5			1.5
	3	交流及び共同学習においては、交流校及び交流保育園と「個別の教育支援計画」を用いて合理的配慮を確認し、共通理解のもと指導にあたります。	A	B	C	D	評価点
	教	交流及び共同学習において、交流校(園)と合理的配慮を確認し、共通理解のもと指導にあたることができた。	5	6			1.5
	4	キャリア教育の充実を図るため、進路に向けた本人や保護者との丁寧な話し合いや「聴覚障がいのある先輩方との交流」を推進します。	A	B	C	D	評価点
教	聴覚障がいのある先輩方との交流や進路に向けた本人や保護者との話し合いを丁寧に進めることができた。	6	4	1		1.4	
I-2 主体的に思考する力と豊かな心の育成	1	ICT活用を通して、主体的に学習に取り組む力を育成します。	A	B	C	D	評価点
	教	タブレット端末等のICT機器を活用して、幼児児童が主体的に学習に取り組めるよう指導・支援することができた。	3	8			1.3
	2	読書活動や道徳の指導を充実させ、豊かな心を育成します。	A	B	C	D	評価点
	教	幼児児童が積極的に県立図書館やいわき市立図書館の移動図書館を活用できるよう指導・支援することができた。	7	4			1.6
3	体験的活動を積極的に取り入れ、幼児児童が自ら、思考・判断・表現する力を育成します。	A	B	C	D	評価点	
教	体験的活動を積極的に取り入れ、幼児児童が自分から、思考・判断・表現する力を育成することができた。	8	3			1.7	
I-3 一人一人の実態を踏まえた言語力	1	全職員が聴覚障がい教育の専門性の向上を図るために、聴覚保障に関する実技研修を行います。	A	B	C	D	評価点
	教	専門性の向上を図るため、聴覚保障に関する実技研修を行うことができた。	6	4	1		1.4
	2	言語力を高めるため、教職員は手話力や日本語指導力向上のための研修を行います。	A	B	C	D	評価点
	教	幼児児童の言語力を高めるため必要な研修を行うことができた。	3	8			1.3
3	外部の専門家を招聘し、教員自ら課題意識を持って授業研究会を実施し、授業力の向上を目指します。	A	B	C	D	評価点	

の 育 成	教	外部の専門家を招聘しての授業研究会を実施することで、授業力の向上を図ることができた。	5	6			1.5
II 安全で 安心な 学校づ くり	1	毎月安全点検等を実施し、幼児児童の安全と安心の確保に努めるとともに、個人情報及び情報セキュリティの管理を徹底します。	A	B	C	D	評価点
	教	幼児児童の安全・安心の確保及び個人情報の適切な管理に努めることができた。	8	3			1.7
	2	食育の推進と安全で楽しい学校給食の充実を図ります。	A	B	C	D	評価点
	教	幼児児童が安全で楽しく給食を食べることができるよう努力することができた。	6	5			1.5
	3	特別活動や道徳教育において、いじめに対する指導を行い、また家庭と強く連携をとりながら、教職員が組織として予防的な対応を心がけます。	A	B	C	D	評価点
	教	いじめ防止委員会を中心に組織的に、いじめの未然防止に努めることができた。	8	3			1.7
	4	防災・防犯教育や放射線教育の充実を図るとともに、新型コロナウイルス感染症などの感染症予防対策に努めます。	A	B	C	D	評価点
教	避難訓練や不審者対応訓練、放射線教育を適切に実施するとともに、新型コロナウイルス感染症などの感染症予防対策を十分に行うことができた。	8	3			1.7	
III セン ター 的 機 能 の 充 実	1	地域の関係機関や保健師等と連携し、0歳からの乳幼児教育相談を行います。	A	B	C	D	評価点
	教	地域支援センター「みみらんど・いわき」の充実を図ることができた。	6	5			1.5
	2	教育事務所や市町村教育委員会、近隣の特別支援学校と連携し、幼稚園や保育所、学校等に在籍する聴覚障がいのある子どもへの支援を行います。	A	B	C	D	評価点
	教	いわき地区幼稚園や保育所、学校等に在籍する聴覚障がいのある子どもへの支援を積極的に行うことができた。	8	3			1.7
	3	地域における聴覚障がい教育の専門機関として学習会や研修会を開催し、地域に発信します。	A	B	C	D	評価点
教	聴覚障がい教育の専門機関として、学習会等の実施と地域への発信に努めることができた。	8	3			1.7	

